

ID	分類	命令	意味	書式	文例	説明	備考
1	基本命令	//	コメントアウトします	// コメント	// 変数宣言部です		文末でも文頭でも可
2	基本命令	Beep	警告音を鳴らします	Beep;	Beep;		
3	基本命令	begin ~ end	プログラムやプロシージャの範囲を宣言します	begin ~ end;			
4	基本命令	Break	処理を中断します	Break;	Break;	Begin ~ end; などと絡めます	
5	基本命令	exit	プログラムを終了します	exit;	exit;		
6	基本命令	var	変数を宣言します	var 変数名:変数型;	var x,y,z : Integer;	Integer(整数型) Double(倍精度) String(文字列) Boolean(論理型) [true false] 変数名:Array of 変数	識別子にはカンマ区切りリストを記述できます。※演算子 +(加算) -(減算) *(乗算) /(除算) div(整数除算) mod
7	条件分岐・繰り返し	case ~ of ... end;	セレクタにより分岐処理します	case 条件式 of 条件1:処理1 条件2:処理2 ... end;	case Random(3) of 1:a:=1 2:a:=2 3:a:=3 end;		
8	条件分岐・繰り返し	for ~ downto ... do	繰り返し処理をします(デクリメント)	for 初期値 downto 最小値 do	for s:=10 downto 1 do	例は10回の繰り返しをします	繰り返し部は、begin ~ end; で囲います
9	条件分岐・繰り返し	for ~ to ... do	繰り返し処理をします	for 初期値 to 最大値 do	for s:=1 to 10 do	例は10回の繰り返しをします	繰り返し部は、begin ~ end; で囲います
10	条件分岐・繰り返し	if ~ then ... else	条件判断をします	if 条件式 then 処理1 else 処理2	if a=b then MsgBox('Error');	もし~ならば処理1をし、そうでないならば処理2をします	論理式にand or などが使えます
11	条件分岐・繰り返し	while ~ do ... end;	繰り返し処理をします	while 条件式 do ... end;	while I>1 do begin ... end;	条件式に適合しなければ1度も処理をしない	
12	数値	Abs()	絶対値を返します	Abs(数値);			
13	数値	AnglCheck()	円弧の開始角度、及び終了角度の整合性をチェックします	AnglCheck(var sa,var ea);			
14	数値	ArcTan()	指定された数値のアークトанジェント(逆正接)を計算します	ArcTan(数値);			
15	数値	Cos()	角度のコサイン(余弦)を計算します	Cos(数値);			

ID	分類	命令	意味	書式	文例	説明	備考
16	数値	Distance()	2点間の距離を返します	Distance(x1,x2,y1,y2)::double;			
17	数値	PosToAngl()	中心点から見た任意の点の角度を返します	PosToAngl(cx,cy,px,py):double;			
18	数値	Random()	乱数を発生させます	Random(実数);	a:=Random(10);	aには0～9までの乱数が代入されます	
19	数値	Round()	実数を整数化します	Round(実数);	a:=Round(Random()*10);		
20	数値	Sin()	ラジアン単位の角のサイン(正弦)を返します	Sin(数値);			
21	数値	Sqrt()	平方根を返します	Sqrt(数値);			
22	数値	Tan()	数値のタンジェント(正接)を計算します	Tan(数値);			
23	数値	Trunc()	実数型の値を切り捨てて整数化します	Trunc(数値);			
24	宣言	const	文字コードを宣言します	const 変数名=文字コード;	const TAB=#9;		#9(タブ),#13#10(改行)など
25	宣言	function	関数を宣言します	function 関数名(引数)	function XML(a , b)		begin ~ end; で囲います
26	宣言	Procedure	プロシージャを宣言します	Procedure プロシージャ名	Procedure XML		begin ~ end; で囲います
27	宣言	Program	プログラム名を宣言します	Program プログラム名	Program XML_Henkan		begin ~ end. で囲います
28	入出力	GetText()	指定行を1行返します	GetText(指定行);	str:=GetText(10);	strには10行目の内容が代入されます	
29	入出力	MsgBox()	メッセージボックスを表示します	MsgBox('メッセージ');	MsgBox('入力に間違いがあります');		
30	入出力	PutText()	文字列を指定行に出力します	PutText(指定行,文字列);	PutText(10,'Hello!');	指定行に上書き出力します	

ID	分類	命令	意味	書式	文例	説明	備考
31	入出力	Readln()	入力を求めます	Readln(メッセージ,変数);	Readln('入力してね',str);	メッセージボックスを表示して入力を要求します	
32	入出力	Writeln()	1行を標準出力します	Writeln(文字列);	Writeln('Hello!');	表示される文字列は数列でも構わない	
33	配列	GetArrayLength()	宣言した配列の個数を返します	GetArrayLength(配列名);	a:=GetArrayLength(SS);		
34	配列	SetArrayLength()	配列領域を確保します	SetArrayLength(配列名,配列数);	SetArrayLength(a,10);	aという配列変数を10個用意する	
35	文書	ChangeFileExit()	ファイル名を指定します	ChangeFileExit(ファイル名,拡張子名);	ChangeFileExit('sample','txt');	ファイル名に拡張子をつけます	ファイル保存はしません
36	文書	ClrScr	画面をクリアします	ClrScr;	ClrScr;	単独で使用し、画面を初期化します	
37	文書	GetLineLength	エディタの行数を返します	GetLineLength;	a:=GetLineLength;	aにはエディタで使用されている行数が代入されます	
38	文書	NewPage()	新しいページを作成します	NewPage(タイトル名);	NewPage('sample.txt');	新しいページを作る	ファイル保存はしません
39	文字列	Chr()	ASCII値の文字を返します	Chr(アスキー値);	a:=chr(#ff);		
40	文字列	Copy()	指定文字列中から指定個文字列を返します	Copy(文字列,指定開始文字番号,個数);	str:=Copy(SS,1,10);	文字列内の指定文字を個数だけコピーします	
41	文字列	Delete()	指定文字列を削除します	Delete(指定文字列,位置,個数);	Delete('abcdde',4,2);		
42	文字列	FloatToStr()	実数を文字列化します	FloatToStr(数値);			
43	文字列	FloatToStrF()	指定書式で実数を文字列化します	IntToStrF(書式,整数値);	S:=FloatToStrF(%10.3f,V);	変数sを2桁で整数化します ※精度記号の.をつけると空は区部には0が入ります	
44	文字列	Insert()	指定文字を挿入します	Insert(挿入文字列,指定文字列,位置);	Insert('c','abde',3);		
45	文字列	IntToStr()	数値を文字列化します	IntToStr(数値);			

ID	分類	命令	意味	書式	文例	説明	備考
46	文字列	IntToStrF()	整数を書式指定で文字列化します	IntToStrF(書式,整数値);	a:=IntToStr('2%d',s);	変数sを2桁で整数化します ※精度記号のをつけると空は区部には0が入ります	
47	文字列	IsNumeric()	指定文字列が数字かどうか判断します	IsNumeric(文字列);	a:=IsNumeric(SS);	数字の時にはaにはtrueが代入されます。	
48	文字列	Length()	文字列の長さを求めます	Length(文字列);	a:=Length('abcdef');	aには6が代入されます。	
49	文字列	LowerCase()	指定文字列を小文字変換します	LowerCase(文字列);	str:=LowerCase('ABC');		
50	文字列	Pos()	文字列を検索します	Pos(探索文字列,対象文字列);	a:=Pos('c','abcdefg');	aには3が代入されます	
51	文字列	Space()	空白を指定数生成します	Space(個数);	str:=Space(10)+'a';		
52	文字列	StringOfChar()	指定数だけ文字列を生成します	StringOfChar(文字,個数);	str:=StringOfChar('A',10);	strにはAAAAAAAAAAが代入されます	
53	文字列	StrToFloat()	文字列を実数化します	StrToFloat(文字列);			
54	文字列	StrToInt()	文字列を数値化します	StrToInt(文字列);			
55	文字列	Trim()	空白と制御文字を除去します	Trim(文字列);	str:=Trim(SS);		
56	文字列	UpperCase()	アルファベットを大文字変換します	UpperCase(文字列);	str:=UpperCase('abc');		